
4 7 7 1

桂夕貴

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

4771

【Nコード】

N4934B

【作者名】

桂夕貴

【あらすじ】

はじめましたのご挨拶がわりに。桂の信念について。もしくは悩んでいる人へ。

やりたいこと。

小説書いたり、絵を描いたり、

HPだって続けたい。

友達とも遊びたい。

あの作家の本が早くでて、

それを読みたい。

サッカーだってもっと観たいし、

映画だってもっと観たい。

部活も楽しいし学校も。

たまに授業を受けてるふりをしながら

寝ていたい。

いっぱい、やりたいことがある。

もつとある。

昨日誰かが自殺したらしい。

馬鹿だ。本当に馬鹿だ。

なんのために人間が一人じゃないのか

全然わかってない。

もう少し考えたら良かったんだ。

誰かに縋ったって。

自分なら、死にたいと思うことすら無い。

すくなくとも自分は、

死ぬまで、死んでやる気はない。

誰にもそれは変えさせない。

自分はやりたい事が沢山あって、

無くなったら、

またやりたいことを探す事をしたい。

それを考える事が出来るのは、

人間だけ。

自分から死ぬなんて、

それを考える事が出来るのも、

人間だけなのにね。

＋奥付＋

はじめまして。

これは挨拶だと思って頂けると幸いです。

自分の信念は貫き通す。

それをしないと自分とは言えません。

自分は誰にも変えることは出来ないんだから

誰に何と言われようが

迷わず進んでいく。

そんな自分でありたいと思います。

何も迷うことはない。

ずっとそうありたいと思います。

2007／2／6

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4934b/>

4771

2010年10月15日13時37分発行